

推薦文献一覧

(必読基礎文献 ~サブゼミ課題用文献~)

- コトラー著『マーケティング・マネジメント ミレニアム版』ピアソン
とにかく有名な戦略論の教科書。知らないと恥。ただし、学术论文に引用する人はほとんどいない。
- ピーター・オルソン著『現代消費者行動論』(未出版)
消費者行動論の教科書。邦訳著作がないので『流通情報』に雑誌連載された抄訳をコピーして読む。
- 中西正雄編著『消費者行動のニューフロンティア』誠文堂新報社
消費者行動を理解するための主要な研究枠組が解る学術書。絶版なので、図書館でコピーして読む。
- 西原達也著「広告管理と広告効果階層モデル1・2・3・4」『神戸学院経済学論集』
秀作に欠ける広告論から連作のレビュー論文を。(23巻1号・23巻3号・24巻1号・24巻3号)
- 田島義博・原田英生編著『ゼミナール流通入門』日本経済新聞社
広告論とは逆に、豊富すぎて選択に悩む流通論からの1冊。

(推薦基礎文献 ~スキをみつけて目を通すべき文献~)

- 清水猛著『マーケティングと広告研究 [増補版]』千倉書房
高橋郁夫著『消費者購買行動』千倉書房
2冊とも実証研究集。実証分析の結果や考察のフォーマットは真似る価値あり。
- アーカー&ディ著『マーケティング・リサーチ』白桃書房
調査のノウハウに関する教科書。実証分析用のデータを集める前に読むべき一冊。
- 陳妙玲著『流通系列化と広告効果』白桃書房
ゼミ生が真似して書けそうな(?)博士論文。理論と実証のバランスに注目。テーマは流通論と広告論のミックス。
- 片平秀貴著『マーケティング・サイエンス』東京大学出版会
大澤豊他編著『マーケティングと消費者行動』有斐閣
各種の研究枠組を概観した学術書。難しいかもしれないけれど、考えるヒントを与えてくれる。
- 清水聡著『新しい消費者行動』千倉書房
消費者行動論の研究課題や既存研究者が概観できる字引のような本。テーマ決めや既存研究探しに活用できる。
- 仁科貞文編著『広告効果論』電通
電通が出版している広告論の著作。ちなみに青学仁科ゼミは匿名応募なので判りづらいけど電論受賞の常連。

(論文のネタ探しのための雑誌 ~基礎文献ばかりでは論文執筆の段階には進めない!! ~)

- Journal of Marketing, Journal of Marketing Research, Journal of Consumer Research, Advanced in Consumer Research, Journal of the Academy of Marketing Science, Marketing Science, Management Science, Journal of Advertising, etc.*
- 『流通研究』、『消費者行動研究』、『マーケティング・サイエンス』、『マーケティング・ジャーナル』
『流通情報』、『三田商学研究』、『慶應経営論集』他・大学紀要